

# 令和元年度 自己評価・学校関係者評価報告書

令和2年9月

学校法人 吉田学園 すみれ幼稚園

## 1、本園の教育目標

- ・子どもが日常生活の中で友だちや保育者、周囲の環境とかかわって自らを表現し、お互いの気持ちを通わせて、人間として生きるための基礎的な感覚を養う。
- ・保育者は、一人ひとりの子どもと心を通わせて、子どもが自ら学び育つために、適切な環境を用意し、子どもの活動を援助する。
- ・心のふれあいを大切にする楽しい園生活の中で、自分で考え自分で行動する、そして思いやりのある子どもを育てる。

## 2、本年度重点的に取り組む目標・計画

本園の教育理念、教育方針のもと、子どもの自主性を生かした自由保育の質を高める。

## 3、評価項目の達成及び取組状況

	評価項目	評価	取組み状況
1	保育のあり方	A	すみれ幼稚園の自由保育について学び、保育者間で共有する機会として「考えてみよう会」で語ることを通して学び合う機会を設けた。
2	教師としての資質や教育の質の向上	A	教育の質の向上のために、外部講師を招き園内研修を行った。また職場におけるパワーハラスメント研修を行い働く環境の健全化を目指した。
3	安全管理	A	園児の安全確保のための環境整備（ブロック屏除去とフェンスの新設、園庭テラスのゴムチップ敷設）を行った。

## 4、学校評価の具体的な目標の総合的な評価結果

評価	理由
A	教職員が本園の教育方針を理解し、各自がすみれ幼稚園の自由保育を日々向上に努め実践してきた。 年間計画に基づき、幼児の実態に合わせて月、週、日の計画を立て実行し、その後確実な評価と改善を行うことができた。 また、施設面では安全確保のために、環境整備に力を入れ、子どもたちが安心、安全に生活できる環境になるよう努力をしてきた。

## 5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
継続的な保育の質の向上	本園の自由保育の質を高めるべく、園内研修などを行ってきたが、さらに研鑽を深め継続的に保育の質を向上していくことが必要である。
お預りの充実	お預かりの人数が増加傾向にあり、申し込みの制限をしている。より多くの人数を受け入れるための人員を増やしたり、魅力あるお預かりにしていけるために課外活動を充実したりしていく。
子育て支援活動の充実	すみれ幼稚園への志願者が年々減っている。当園の魅力を知ってもらうために、未就園児親子のための活動（親子広場、手作りの会など）を行ってきたが、さらに園庭開放などを新設し、当園を知っていただく機会をふやしていく。

## 6、学校関係者評価委員会の評価

すみれ幼稚園の自由保育の質を高めるべく努力している。保護者は好意的に評価してくださっているが、今後は情報発信をしたり、お預かりを充実していきたりしてより魅力的な園になることを期待している。